

活動名：熊倉SSSさん主催 交流試合

日程：平成27年7月18日（土）～19日（日）

会場：猪苗代町陸上競技場サブグラウンド

参加：E4クラス 13名

帯同：渡邊コーチ

対戦相手：

VS 千里FC 13 : 0 ○

VS 熊倉SSS 17 : 0 ○

VS 鹿島FC 2 : 0 ○

VS ヴェルジナーレ 5 : 2 ○

VS 熊倉SSS 19 : 0 ○

結果：交流試合のため順位なし

熊倉SSSさんが主催する交流試合に帯同しましたので、報告します。

他チームと比較すると、FCアーレは対外試合が少ないので、このような交流試合は自分たちの日頃の練習の成果を試す絶好の機会となります。そのため、今回、選手たちには、交流試合だからと言って中途半端なプレイはして欲しくなかったので、あえて選手たちには大会のような雰囲気を出しました。以後、大会と言わせてもらいます。

今大会もコンセプトは同じです。そうです。みなさんご存じU10チーム Watanabeの勝利するための3つの約束事です。忘れた人のために「相手よりも多くシュートを打つ」「相手をペナルティーエリアに入らせない」「仲間を信じること」です。この約束事をもとに毎試合戦いました。詳細は割愛させていただきます。

結果から見ますと、対戦相手の多くが下の学年が多かったため、試合の強度としては低かったです。しかし、二日目の最終戦以外は、相手のレベルに合わせることなく終始自分たちのやりたいプレー（ゴールを決めるためやボールを奪うためなど）をやり続けていました。体力的に苦しくなっても意味もなくロングボールを蹴ることなく、横や後ろなどにパスをするなどクレバーな試合運びを見せていました。また、最終戦では、試合の途中から自分たちで、まだゴールを決めていない選手にパスを集めるなど、仲間意識が芽生えていました。結果的に参加した13名全員がゴールを決めて大会を終了することが出来ました。急遽、行われたリフティング大会では、見事U10の部で佐藤優多君がチャンピオンに輝きました！おめでとう優多君！

今大会をとおして、選手個々に成長した部分があると思います。シュートまでの形やボールを奪うタイミング、パスを出すタイミングなど。これだけの多くのゴールが生まれ、そのどれもが、選手たち自身がピッチ上で自分の意思で表現したものであったので、クオリティの高いものでした。誰かに「パスしろ」や「走れ」などと言われて動く選手は3流です。自分で考えてプレーする。最終戦は、自分たちでスタメンなどを決めて臨

みました。結果は、闇雲に攻める残念な戦い方の前半でした。ハーフタイムで喝！後半は GOOD でした。まだまだ、甘さが出ていますが、これも良い経験です。自分で考えてプレーするには、基礎技術がしっかりしていないとダメですね。「止める」「蹴る」「運ぶ」夏休み期間中を利用して自主練しましょう！

最後に、熊倉 S S S 関係者の皆様、このような素晴らしいピッチでの交流戦にご招待いただきありがとうございました。また、E4クラスご父兄の皆様、応援ありがとうございました。引き続き選手同様更なる Watanabe の応援もよろしくお願いします。

～ 私と選手の合言葉「油断するとダンゴ虫」「横から縦」

白星が増えて黒髪が減る 想定外の展開です 迷将界のカリスマより ～

コーチ：渡邊



